

# 1. 戦略の概要

## (1) 背景・目的

- ・国内外の旅行需要が急速な回復傾向にある一方、「全国的な人手不足や人口減少による今後の国内市場の縮小などの新たな課題」「コロナ禍を経た旅行者の行動や意識変容など、旅行者のニーズの多様化」が生じている。
- ・これらの背景を踏まえ、今後の観光振興の取組強化のための基本的指針として、各種分析に基づき戦略を策定

## (2) 期間・位置づけ

【期 間】 令和6(2024)年度～令和13(2031)年度

【位置づけ】 次期総合計画の理念・目標実現に向けた、観光振興のための分野別計画

# 2. 戦略の目指す姿（ビジョン）及び方向性

## (1) 本市観光のビジョン

訪れる人が、暮らす人と共に上質なときを創るまち くまもと

### 【ビジョンの趣旨】

熊本市は、美しい水と自然に恵まれ、また、本市の観光を象徴する熊本城や水前寺成趣園をはじめ、古くから受け継がれた歴史や文化が今も息づいており、この豊かな地で生まれ育った、人情味に溢れる“ひと”が暮らすまちです。

この戦略では、訪れる人が、暮らす人のおもてなしに触れ、こころのつながりを感じながら、熊本市ならではの魅力を心ゆくまで体感し、上質なときを創ることができる観光都市を目指します。

## (2) ビジョン達成のための基本方針

### 1 世界に選ばれる観光都市・熊本の創造

熊本城をはじめとする観光資源の魅力向上や高付加価値化を図り、観光都市・熊本の創造に取り組みます。

### 2 訪れる人に優しい滞在環境の構築

目的地までの移動の円滑化、快適で安心・安全な滞在環境の構築に取り組み、旅行者の満足度向上を図ります。

### 3 強みを活かした戦略的な誘客促進

市場調査を踏まえたニーズ把握や、戦略的なプロモーション、熊本ならではのMICEの推進などに取り組みます。

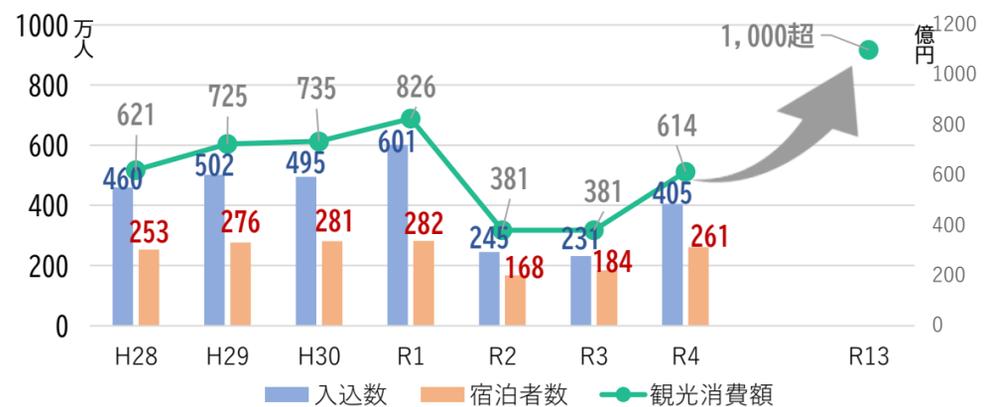
### 4 観光振興を通じた熊本市の活性化

観光産業の経営基盤強化や持続可能な観光まちづくりにより、観光振興を通じた本市の活性化を図ります。

## (3) 目標値(精査中)

### 観光消費額：1,000億円の達成

※観光消費額の構成要素である、観光客入込数、消費単価（KPI）による積算等を踏まえ今後設定



# 3. 策定状況、今後の予定

～令和5年12月

各種基礎調査の実施、現状分析及び課題整理  
熊本市観光振興推進協議会の開催(本会2回、臨時会3回 開催)

令和6年1月

熊本市観光振興推進協議会の開催(素案の審議)  
市議会に報告、パブリックコメントの実施

2月

熊本市観光振興推進協議会の開催(原案の審議)  
市議会に報告(令和6年第1回定例会)

3月

戦略策定